

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公開番号】特開2008-167488(P2008-167488A)

【公開日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-028

【出願番号】特願2008-65919(P2008-65919)

【国際特許分類】

H 04 Q 7/38 (2006.01)

H 04 B 7/26 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

H 04 B 7/26 109M

H 04 B 7/26 M

G 06 F 13/00 530B

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月8日(2008.8.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも一つの送信装置から複数の受信装置に無線チャンネルを通して通常伝送データを传送し、この通常伝送データがない場合に前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通してダミー信号を送信する無線伝送システムにおいて、前記送信装置は、前記受信装置の更新プログラムを複数のブロック信号に分割して誤り検出符合化し、その符合化した信号を前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通して前記ダミー信号の伝送中の時間帯に前記受信装置へ複数回送信し、前記受信装置では前記複数回送信されたブロック信号の中から誤りが検出されなかったブロックを選択して前記更新プログラムを再構成した後、この再構成した更新プログラムを用いて前記受信装置の制御プログラムを更新するようにしたことを特徴とする無線伝送システムのソフトウェア更新方法。

【請求項2】

少なくとも一つの送信装置から複数の受信装置に無線チャンネルを通して通常伝送データを传送し、この通常伝送データがない場合に前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通してダミー信号を送信する無線伝送システムにおいて、前記送信装置に、更新プログラムの有無を判定する更新プログラム有無判定手段と、この更新プログラム有無判定手段により更新プログラムがあると判定されたとき、前記受信装置の更新プログラムを複数のブロック信号に分割して誤り検出符合化し、その符合化した信号を前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通して前記ダミー信号の伝送中の時間帯に前記受信装置へ複数回送信する更新プログラム送信手段とを設け、前記受信装置に、前記複数回送信されたブロック信号の中から誤りが検出されなかったブロックを選択して前記更新プログラムを再構成する再構成手段と、この再構成した更新プログラムを用いて前記受信装置の制御プログラムを更新する更新手段とを設けたことを特徴とする無線伝送システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は上記目的を達成するために、少なくとも一つの送信装置から複数の受信装置に無線チャンネルを通して通常伝送データを伝送し、この通常伝送データがない場合に前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通してダミー信号を送信する無線伝送システムにおいて、前記送信装置は、前記受信装置の更新プログラムをブロックに分割して誤り検出符号化し、その符合化した信号を前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通して前記ダミー信号の伝送中の時間帯に前記受信装置へ複数回送信し、前記受信装置では前記複数回送信されたブロックを蓄積し、蓄積したブロックの中から誤りが検出されなかったブロックを選択して前記更新プログラムを再構成した後、この再構成した更新プログラムを用いて前記受信装置の制御プログラムを更新するようにしたことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

また請求項2に記載の本発明は、少なくとも一つの送信装置から複数の受信装置に無線チャンネルを通して通常伝送データを伝送し、この通常伝送データがない場合に前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通してダミー信号を送信する無線伝送システムにおいて、前記送信装置に、更新プログラムの有無を判定する更新プログラム有無判定手段と、この更新プログラム有無判定手段により更新プログラムがあると判定されたとき、前記受信装置の更新プログラムを複数のブロック信号に分割して誤り検出符号化し、その符合化した信号を前記通常伝送データと同じ無線チャネルを通して前記ダミー信号の伝送中の時間帯に前記受信装置へ複数回送信する更新プログラム送信手段とを設け、前記受信装置に、前記複数回送信されたブロック信号の中から誤りが検出されなかったブロックを選択して前記更新プログラムを再構成する再構成手段と、この再構成した更新プログラムを用いて前記受信装置の制御プログラムを更新する更新手段とを設けたことを特徴とする。